

ひらかた

令和6年9月1日発行 Vol.165

社協だより

CONTENTS

- ハートフルベンダー…………… 2
- 赤い羽根共同募金運動スタート! …… 2
- 令和5年度の事業・決算報告…………… 3
- 地域福祉の活動レポート! …… 4
- “こうけん ひらかた”からのお知らせ… 5
- 枚方市ボランティアセンターだより… 5
- 第13回ひらかた社協ふくしフェスティバル… 6
- 社協だよりの歩み…………… 6
- 第33回枚方市健康・医療・福祉
フェスティバル…………… 7
- わいわいウォークラリー…………… 7
- 枚方市こころの電話相談室…………… 7
- 令和7年度 助成金のお知らせ…………… 8



ジュース1本でできる社会貢献! ハートフルベンダー特集!!

枚方市内の
ハートフルベンダーはこちら



枚方市社協
イメージキャラクター
『ひらっぴー』

(株)ワカバヤシ
渚本町2-7

枚方スイミングスクール・枚方フィットネスクラブ
朝日丘町2-19

ルファルひらかた社協
上島東町14-1

第二わらしべ園
長尾荒阪2丁目3545

心学塾作業所
大峰元町1丁目21-5

第二わらしべ園へのインタビューの様子は2Pに!!

※この広報誌は、歳末たすけあい募金配分金の一部を活用して発行しています。



ハートフルベンダー(募金付き自動販売機)とは?!

赤い羽根共同募金の取り組みのひとつで、対象の自動販売機で飲料を購入すると、そのうちの一定金額が募金として寄付される仕組みです。現在、市内には5か所設置されています。今回は、設置協力施設の1つである第二わらしべ園 施設長の西畠利彦氏にハートフルベンダーの魅力について、お話を聞きました。

ハートフルベンダーを知ったきっかけは?

「施設の敷地に自動販売機があったら便利でいいよね」という声が始まりました。自動販売機についてインターネットで調べる中で、ハートフルベンダーの存在を知りました。飲料を購入することで社会貢献にもつながる点に魅力を感じ、設置を決めました。

設置してみて効果や反応などはいかがでしたか?

施設では生活に必要なものが用意されている環境だからこそ、入所者にとってハートフルベンダーを通じて「お金に触れる」「自分で選択する」という体験が大切だと改めて実感しました。また敷地内にあることで、スタッフにとっても安心安全に同行することができます。今では、ハートフルベンダーは入所者や職員にとっても生活を彩る楽しみのひとつになっています。

お話を聞いたのは



第二わらしべ園 施設長 西畠利彦氏

第二わらしべ園について

長尾荒阪にある障害者支援施設で、障害のある人に対する生活介護や施設入所支援をおこなっています。令和6年7月現在では、男性26人、女性12人が暮らしています。体を動かすことも大切にしており、月に1度、ボランティアと一緒に王仁公園でソフトボールの練習もしています。



好きなジュースを選び、ボタンを押す入所者



自動販売機にお金を入れる入所者

現在、新たに設置してもらえる施設や企業等を募集中です。設置の際に必要なものは、月々の電気代のみです。興味のある人は、総務課までご連絡ください。新しい募金のかたちのひとつであるハートフルベンダーへのご協力をよろしくお願いいたします。

協力施設・企業等募集中

赤い羽根共同募金運動スタート!



10月1日より赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。枚方市においても「戸別募金」「法人募金」「地域募金」などを通して市民の皆さまに募金の協力を呼びかけます。今年、左記の日程で街頭募金を行う予定です。お預かりした募金は、市内で活動するボランティア団体とひとり暮らし老人会の活動に対する助成や、災害時における準備金として積み立てます。今年発生した「能登半島地震」では、実際に被災地の災害ボランティアセンターと連携をはかるNPO団体の活動に役立てました。

ポストコロナの取り組みとしては、とまっていた各種福祉活動が再開されるなかで、この募金は大切な資源となります。市民の皆さまの温かなご支援をよろしくお願いいたします。

街頭募金のお知らせ

枚方市駅周辺

10月1日(火) 午後1時30分～3時30分
午後4時～6時

2日(水) 午後2時～4時

記念グッズのご案内



クリアファイル
300円の募金で初音ミクのクリアファイルをお渡ししています。



クオカード
1,000円の募金で500円分のカードをお渡ししています。



ピンバッジ
500円以上の募金でお渡ししています。

令和5年度の事業・決算報告

法人組織の強化

経営戦略プログラム(第4期)の進行

令和4～8年度の本会の強化発展方針を定める経営戦略プログラム(第4期)のもと、各重点項目の実現に取り組みました。

重層的支援体制整備事業の実施

相談支援体制の強化

福祉関係団体や市の福祉部局、地域組織と連携し、困りごとを抱えた人の支援ネットワークの構築に努めました。また校区福祉委員会と連携し、積極的なアウトリーチを行い、各小学校区の集会所等でCSWによる出張相談会を開催するなど、より身近な場所で相談支援を行いました。

生活支援活動

こうけんひらかた(ひらかた権利擁護成年後見センター)の受託運営

パンフレットの見直しや少人数でのテーマ別連続講座を実施するなど、成年後見制度に関して啓発を行いました。また、権利擁護に関する地域連携ネットワークづくりや、専門知識等が必要なケースは、弁護士・司法書士・社会福祉士の無料専門相談につなぐなど、市民への相談対応を行いました。

「新型コロナ特例貸付債権者フォローアップ事業」の実施

債権者からの様々な問い合わせや相談支援を行うフォローアップ事業を実施しました。

在宅福祉活動

啓発活動

障害のある人が、住み慣れた地域で長く安心して生活できるために、啓発チラシの配布や市内大学での講演を行いました。また、これらの活動を通じて、少数ではあるが人材確保にもつながりました。

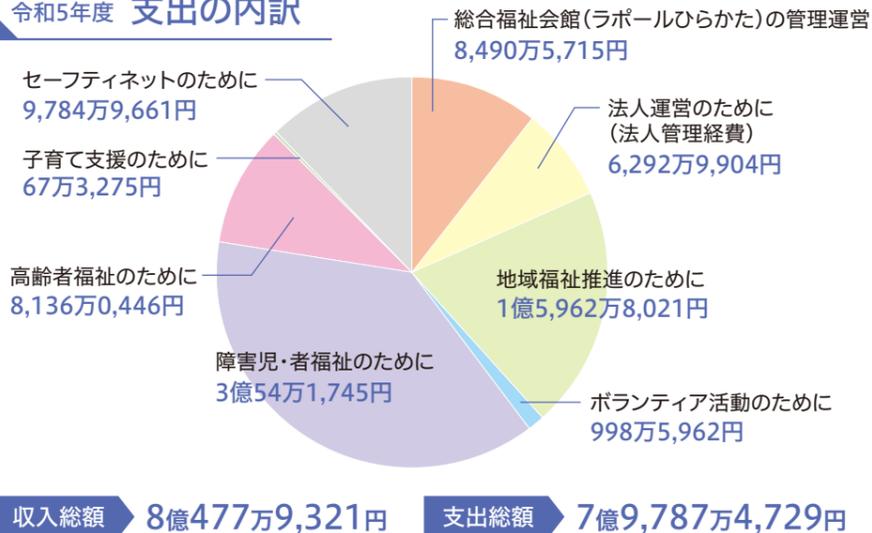
貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

資産の部 (単位 円)	
流動資産計	256,250,310
現金	393,377
預貯金	184,283,764
事業未収金	67,251,268
未収金	0
立替金	501,441
前払金	2,465,382
仮払金	1,355,078
固定資産計	836,302,194
基本財産	3,000,000
固定資産物品	17,203,683
退職手当積立基金預け金	285,882,960
長期預り金積立資産	3,017,612
基金積立資産	379,920,330
積立預金	143,193,729
差入保証金	2,610,000
長期前払費用	1,433,600
その他の固定資産	40,280
資産の部合計	1,092,552,504

負債の部 (単位 円)	
流動負債計	100,714,777
事業未払金	58,782,980
その他の未払金	0
1年以内返済予定リース債務	3,023,347
預り金	7,602,473
職員預り金	7,382,620
前受金	685,300
賞与引当金	23,238,057
固定負債計	370,337,490
リース債務	9,105,838
退職給与引当金	358,214,040
長期預り金	3,017,612
負債の部合計	471,052,267

純資産の部 (単位 円)	
基本金	3,000,000
基金	379,920,330
その他の積立金	143,193,729
次期繰越活動収支差額	95,386,178
純資産の部合計	621,500,237
負債及び純資産の合計	1,092,552,504

令和5年度 支出の内訳



“こうけん ひらかた”からののお知らせ

(ひらかた権利擁護成年後見センター)

1 よくわかる成年後見制度市民連続講座

- テーマ ① 知って安心!～法定後見制度とは～ ② 元気なうちからの備え～任意後見制度とは～
③ 家族が困らない「遺言書」の書き方

日時 ① 10月4日(金)午後2時～3時30分
② 10月8日(火)午後2時～3時30分 ③ 10月18日(金)午後2時～3時30分

定員 先着 各80名 場所 ラポールひらかた 4階 大研修室

講師 公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部所属 司法書士

申込 9月2日(月)午前10時～9月30日(月)午後5時まで。右記申込みフォーム、電話、FAXで受付(土日祝は除く)(FAXの場合は講座名、氏名、電話番号、FAX番号を明記)

その他 ・1テーマのみの参加も可能です。
・手話通訳や車いす等、配慮が必要な人は申込時にお知らせください。

申込フォームはこちら 

2 司法書士による説明会&相談会

- 内容 ① 個別相談会 相談員:公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部所属 司法書士
② 説明会 講師:司法書士 石野恵利華氏・西俣憲幸氏

日時 11月23日(土) ① 午前10時～午後4時 ② 午後1時～午後3時 定員 ① 60組 ② 280人

場所 ラポールひらかた 4階 大研修室その他

申込 11月1日(金)午前9時～11月15日(金)午後5時まで。電話またはFAXにて受付(土日祝は除く)。FAXの場合は氏名・連絡先・相談希望時間を必ず明記してください。(相談時間は最長25分まで)

その他 ・手話通訳や車いす等、配慮が必要な人は申込時にお知らせください。
・個別相談会での手話通訳者は各自で手配してください。

主催 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部 共催 枚方市・枚方市社会福祉協議会

※自然災害等により、開催中止になる場合があります。「ひらかた権利擁護成年後見センター」ホームページにてご確認ください。

問い合わせ ひらかた権利擁護成年後見センター TEL 807-5442 FAX 845-1897

枚方市ボランティアセンターだより

1 体験しようボランティア 「かるボラーな」

開催日時 毎月第3水曜日 ▶ ラポールひらかた
毎月第4水曜日 ▶ ルファルひらかた社協(上島東町14-1)
時間はいずれも午後1時30分～午後3時30分(参加申込不要)

枚方市ボランティアセンターでは、地震や風水害などで被災された学校に教育備品を送ることを目的にベルマークを集めています。集めたベルマークは整理し集計した後、ベルマーク財団に送ることになりますが、この整理・集計をボランティア「かるボラーな」で行っています。

この「かるボラーな」は誰でも気軽に参加できるボランティアであり、事前の申込は不要となっています。中には、「かるボラーな」の看板を見て参加し、ボランティア活動を始めた人もいます。「かるボラーな」に参加した人からは、「気軽におしゃべりしながら楽しく作業して、毎回、みんなと会うのを楽しみに参加しています」と、無理なく活動に参加しているようです。

2 ボランティアを始めようとしている人に「ひらボラ・ルーム」

「ボランティアをやってみようかな」「こんな活動できたらいいのにな」など、ボランティア活動について、色々と相談できる「ひらボラ・ルーム」を開催しています。自分のペースで、ボランティア活動につながるよう応援する企画であり、「ボランティアってどんなものかな」と思う人も大歓迎。ぜひご参加ください。

現在開催時期が不定期のため、ホームページにてお知らせしています。



問い合わせ 枚方市ボランティアセンター TEL 841-0181 FAX 841-0182

スタッフの工夫や想いを込めて!!

西長尾校区では、第2木曜に招提第二住宅集会所、第3金曜に松美ヶ丘集会所においていきいきサロンを開催しています。

内容は、治療院等による健康講座や、ボランティアグループによる音楽演奏などであり、参加者にとつて有意義な時間となるようスタッフ同士で話しあい企画・運営しています。福祉委員に話を聞くと「西長尾校区のいきいきサロンは参加者のリピート率が高く、サロンの内容に満足してもらえている実感があります」と手ごたえを感じていました。

6月13日(木)のいきいきサロンでは防災訓練を実施し、約20人が参加しました。当日は講師に消防署の職員を招いての講演会、公園では消火訓練、集会所では心肺蘇生・AEDの講習を体験しました。

原田会長は今後の取り組みについて「毎年11月の第2日曜に西長尾小学校でコミュニティ協議会と福祉委員会の共催で福祉まつりを開催しています。今年も福祉委員会で、懐かしのポン菓子づくりやビンボール遊びなどを用意する予定ですので、老若男女問わず参加してほしいです」と意気込みを話していました。



その他の活動

- ・ひとり暮らし高齢者新年会(年1回)
- ・世代間交流(随時)
- ・子育てサロンひだまり(随時)
- ・配食活動(随時)

地域福祉の活動レポート!

校区福祉委員会 ～小地域福祉活動～

小地域(枚方市では小学校区)単位で、それぞれの地域の特色を活かした校区福祉委員会活動を行っています!

問い合わせ 地域福祉課 TEL 807-3448 FAX 841-0182

役立つ情報提供と交流の場づくりを!

船橋校区福祉委員会では、ローズヴィレッジくずは自治会館と船橋学区集会所の二か所(同時開催)でいきいきサロンを年4回開催しています。

7月8日(月)に開催したいきいきサロンでは、災害用伝言サービスや食中毒予防のポイントについての情報提供、パタカラ体操や早口言葉、方言クイズなどの口腔体操を行いました。

参加者の中には、「我こそは!」と早口言葉に挑戦する人もおられ、和気あいあいとした楽しい雰囲気です。サロン活動を行いました。

内野会長は「いきいきサロンでは、まず参加者にとつて日々の生活に役立つ情報収集の場であること、そして参加者同士でお話を楽しんでいただけの安心して交流できる場所にするのを大切に毎回の企画をしています」と意気込みを話していました。



その他の活動

- ・子育てサロン(年10回)
- ・ひとり暮らし高齢者のつどい 令和の会ふなはし(年10回)
- ・令和の会こうやみち(年2回)
- ・敬老のつどい(9月)
- ・高齢者の新年懇親会(1月)

すべてのイベントは、自然災害等の状況により、開催中止になる可能性があります。ご了承ください。

わいわいウォークラリー

わいわいウォークラリーを通して、障害のある人もない人も多くの人たちと交流していませんか。ラポールひらかた周辺を歩き、最後はラポールひらかた大研修室でゲームにチャレンジ!!みんなでわいわい楽しみましょう!



- 日時** 11月3日(日) 午後1時～午後3時30分(雨天決行)
- 場所** ラポールひらかた 館内及び周辺道路 ※雨天時は、ラポールひらかた室内のみでの取り組みとなります。
- 対象** 枚方市在住、在職の方 (介護が必要な方は介護者と一緒にご参加ください。)
- 参加費** 無料 **主催** 地域支援センターゆい
- 申込** 9月2日(月)から下記へ電話またはFAXで申込んでください(土日祝は除く)。FAXで申込の場合は氏名と連絡先を必ず明記してください。定員になり次第、締切となります。
- 定員** 130人

問い合わせ 地域支援センターゆい
TEL 894-7470 FAX 894-7471

枚方市こころの電話相談室

令和6年度 電話相談ボランティア養成講座受講生募集

「枚方市こころの電話相談室」では、不安や悩みを抱え、思い悩んでいる人の気持ちに寄り添い、よき隣人、よき聴き手となって相談者の話に耳を傾けるボランティア活動に取り組んでいます。このたび令和7年度から活動する新たな電話相談ボランティアの養成講座を開催します。

- 日時** 講義(10/5・12・19・26、11/2・9・16・23・30) ケース研究・実習(1/25・3/15) 閉校式(3/29)
- 受講資格** ①令和6年10月5日時点で23歳以上70歳程度の健康な方 ②「こころの電話相談室」の趣旨に賛同し、月2回以上の電話相談と毎月の研修等に参加できる方 ③開講前の面接に来所できる方
- 面接日は9月28日(土)午後と9月29日(日)午前を予定しています。**
- 受講料** 15,000円(資料・テキスト代など含む)
- 申込期間** 8月1日(木)～9月20日(金)(土日祝は除く)
- 募集定員** 20人(最小催行8人)
- 申込方法** 下記までお問合せください
- 問い合わせ** 生活支援課 TEL 807-3017 FAX 845-1897

第33回 枚方市健康・医療・福祉 フェスティバル

豪華景品 抽選会があります!

- 日時** 10月27日(日)午前10時～午後3時30分
- 場所** ラポールひらかた、枚方市総合文化芸術センター施設前広場
- 主催** 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル実行委員会

いろいろ体験コーナー
血液型判定、血糖値測定、視力測定、聴力測定、医療・健康相談、酸素飽和度SpO₂の測定、歯の検診、ブラッシング指導、フッ素塗布体験、歯科相談、骨密度測定、肌年齢測定、手話体験など



子どもと一緒に楽しめるコーナー
・子ども薬剤師体験 ・子ども介護体験(事前予約制) ・手作りおもちゃコーナー

ウォーキングイベント(荒天中止)
誰でも参加できるウォーキングイベントです。ラポールひらかたを出発し、枚方八景の「万年寺山の緑陰」を巡りながら約4kmを歩きます。



バーチャルスポーツ体験TANO TECH
ひらかた万博関連イベント
バーチャルスポーツ体験を実施します。センサーの前に立つだけで、体がコントローラーとなり、楽しく運動できます。また、たった3秒で体のゆがみを探知する姿勢測定も実施します。

事前予約制 (当日参加可)

予約不要

体験型講演会
整形外科医が伝える心と体のセルフケア
年齢を問わず若々しく元気に過ごすための知識をお伝えし、FCティアモ枚方の選手と一緒に「ロコモ体操」「ひらかた体操」を行います。

事前予約制

講演会
健康寿命は自分で延ばせる～尿でわかる食べ方上手～
食生活を変えることで病気のリスクを下げ、楽しみながら「キレイで元気に」を目指しましょう。

事前予約制

問い合わせ 枚方市社会福祉協議会 生活支援課
TEL 807-3017 FAX 845-1897
枚方市健康福祉政策課
TEL 841-1461 FAX 841-2470

第13回 ひらかた社協ふくしフェスティバル

“知らない”から“知っている”へ～ふくし発見ディスカバリー～を開催します!

今年で13回目となる「ひらかた社協ふくしフェスティバル」。本フェスティバルは、楽しく福祉にふれて、身近に感じてもらえるように、市内で活動するボランティアグループや福祉団体、テーマ型福祉活動団体、組織会員などが集まり、実施するイベントです。今年のテーマ～ふくし発見～には、これまで福祉に関わることが少なかった人にも、本イベントを通じて福祉について知り、関心を持ってもらえるようにという思いが込められています。

日時 令和6年 11月16日(土) 午前10時～午後3時
場所 ラポールひらかた(枚方市立総合福祉会館) 枚方市総合文化芸術センター マルチスペース1・2/施設前広場

- 今年の注目企画は!
- 福祉講演会&手話パフォーマンス (一般社団法人 手話エンターテイメント発信団oioi)
 - VRで防災トレーニング(大阪工業大学 協力)
 - 社協スクール!社協職員が講師を務めます!

キッチンカーや模擬店による食べ物、飲み物販売
ボランティアグループなどによる屋外ミニステージ



今年も開催!!
パラスポーツ ボッチャ大会
「第3回ひらかた社協カップ」
10月1日(火)午前10時から エントリー受付開始。



詳細はホームページをご覧ください

いろいろな団体による楽しい企画・体験ブース

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

社協だよりの歩み

第2回 この特集は枚方市社協の職員が『ひらかた社協だよりのバックナンバー』を読み、枚方市社協の歴史を振り返る企画です。第2回は『ひらかた社協だよりの第9号(昭和60年9月15日発行)』を取り上げます。



当時の記事(一部抜粋)

枚方市における地域福祉に関する計画の発祥について、とても勉強になりました。地域の課題に対して、地域住民が主役となり解決していくために計画があるのだと再認識できました。この記事のタイトルにもなっている地域福祉計画ですが、現在は『第6次地域福祉活動計画』という5か年計画として継承されています。枚方市社協としては、令和7年度からはじまる『第7次地域福祉活動計画』が地域住民に身近に感じてもらえるように、策定に向けて取り組んでいきたいです。

過去の計画についてこちらからご覧いただけます



地域福祉課 中島 乃衣



こころと心の橋渡し

地域福祉推進基金

匿名(3件)

25,818円

基金への協力、ありがとうございました。

(令和6年5月1日～令和6年7月31日現在)

問い合わせ

総務課

TEL 844-2443

FAX 807-5779

令和7年度
公募事業

市民ふくし活動 チャレンジ基金

助成事業 申請募集

枚方市社協では、市民が自らの力で福祉課題を解決するため、市内で活動する非営利団体等の積極的な福祉活動を応援するための基金を設けています。

「自分たちの活動は助成の対象になるの?」「申請書類がたくさんあり作れるか心配」など、さまざまな相談にも対応しています。助成金の活用を考えている団体はお気軽にご相談ください。

助成額・期間

スタート助成

ステップアップ助成

最大
3年間 **50万円**

最大
3年間 **30万円**

令和7年度
助成事業

次世代育成 「幸子ファンド」

助成事業 申請募集

枚方市社協では令和3年に「幸子さん」より寄せられた寄付金で「幸子基金」を設立しました。この基金は、寄付者の「幸子さん」が困っている人たち、特に女性や子ども、若者の助けになるよう使って欲しいという想いを実現するためのものです。市民が自らの力で問題を解決していくことを支援するため、市内のテーマ型福祉活動団体等が取り組むさまざまな活動を支援していこうというものです。みなさまからの積極的なご提案をお待ちしています。

助成額・期間

1年間 **20万円**



※詳細は要綱をご覧ください。要綱・申請書類は社協窓口およびホームページにてご確認ください。



申請受付期間

令和6年9月2日(月)～10月11日(金)

【受付時間】月～金曜日(平日:午前9時～午後5時30分)

審査方法

選考委員による審査(必要に応じて事務局から質問を行います)
決定は12月下旬(予定)

問い合わせ

総務課

TEL 844-2443

FAX 807-5779

枚方市社協 公式SNS



はこちら

Instagram



LINE



YouTube



X



Facebook



次号(12月号)案内

- 福祉サービス利用援助事業(金銭管理等)紹介
- 歳末たすけあい運動スタート
- 地域福祉の活動レポート
- 年末年始休業のお知らせ